

# 幸 橋

<平戸小学校だより11号>

～思いやりのある子供～  
～自ら考え工夫する子供～  
～たくましい体と実践力のある子供～

令和3年10月11日  
平戸市立平戸小学校  
文責 校長 山村昭文



## 6年生の姿

朝夕は過ごしやすい季節になりましたが、日中はまだまだ暑い日が続きます。とはいえ確実に秋の訪れを感じるようになりました。校門の所の桜の木も毎日のように葉を落としています。そんな朝、落ち葉を自分たちで掃除してくれる6年生の姿があります。すがすがしい季節にふさわしいその姿は、他の子供たちのすばらしい模範となっています。コロナ禍で小学校陸上競技大会も中止となり、6年生の活躍の場が制限されていることをとても残念に思っていますが、子供たちは自分たちで活躍の場を見つけ平戸小学校のリーダーとして頑張ってくれていることを本当にうれしく思います。



## 5年生福祉体験

9月28日(火)には、5年生の福祉体験授業を社会福祉協議会の皆様に御指導いただき実施することができました。高齢者や障害を持つ方の動きを体験するために、見えにくくなる眼鏡を付けて文字を読んだり、体が動きにくくなる防具を付けて階段の上り下りをしたりしました。不便さを実際に体験することで、その人の立場に立った理解ができたのではないかと思います。このような体験が困っている人に適切に手を差し伸べるやさしさにつながってくれることを願っています。社会福祉協議会の皆様の御指導に感謝いたします。



## 1年生たびら昆虫自然園見学

9月28日(火)・29日(水)に1年生がたびら昆虫自然園の見学に行ってきました。9月初めの予定でしたが、コロナの影響で延期していました。できるだけ大人数にならないように、学級で別れて見学に出かけました。子供たちが嬉しそうにスクールバスに乗り込む様子は、とても微笑ましいものでした。昆虫自然園では、最初は昆虫におっかなびっくりだった子供たちも時間が経つにつれ、次第に慣れて活動することができたようです。昆虫との触れ合いはすばらしい体験になったことでしょう。今はメディアの発達により様々な情報を簡単に見ることができる時代ですが、実際に自然の中で本物の昆虫と触れ合うことはかけがえのない体験だと思います。



## 4年生地域学習

5日(火)には、4年生が総合的な学習のふるさと学習で「平戸神楽」について学びました。亀岡神社に御相談したところ、宮司の下条様が快く御指導を引き受けてくださいました。子供たちにも分かるように写真を見せながら、神楽の成り立ちや平戸神楽の歴史について学級ごとに丁寧に教えていただきました。平戸神楽は国指定重要無形文化財にも認定されていることなどを知り、子供たちは平戸の伝統芸能に誇りを持つことができたものと思います。先人たちが語り継ぎ、引き継いできた伝統芸能に触れることは、ふるさと教育としてとても大切なことだと考えます。

